

くるべかんが 久留倍官衙遺跡が 国指定史跡となって20周年を迎えます

平成18年、本市で初めて国の史跡に指定された久留倍官衙遺跡。現在は史跡公園として整備し、出土品やジオラマなどの展示を見て学んだり、木簡体験や勾玉づくり、古代衣装の着用体験(予約優先)をしたりと、歴史を身近に感じられる場となっています。指定から20年——。この節目に、身近にある歴史の魅力を改めて感じてみませんか。



久留倍官衙遺跡公園
ボランティア
伊藤さん

久留倍官衙遺跡とは

1300年前の古代の伊勢国朝明郡の役所跡で、「壬申の乱」や「聖武天皇の東国行幸」との関わりが指摘されています。



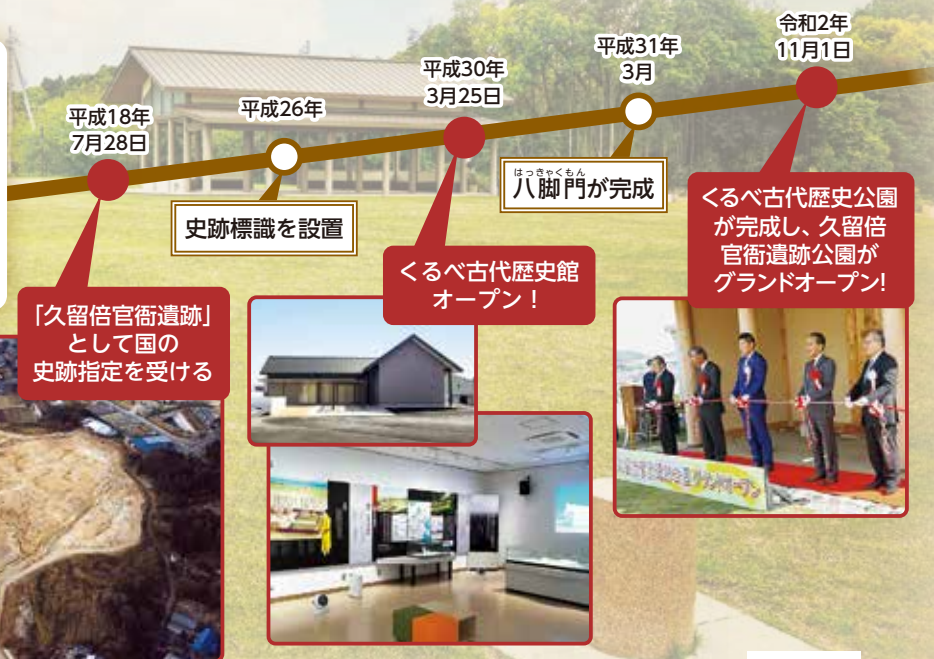
久留倍官衙遺跡公園では、市民ボランティアの皆さんが、展示の解説や古代の文化の体験などを通じて魅力を紹介しています。ボランティアとの交流を通して、四日市の歴史に触れてみてください。

20年の軌跡

平成11年以降、国道1号北勢バイパス建設工事に先立ち、発掘調査が行われました。その際、古代の伊勢国朝明郡の役所であることが判明し、遺跡の保存に向けて動き出しました。



久留倍官衙遺跡公園
ボランティア
人見さん



国指定20周年記念イベント

各イベントについて、詳しくはこちら▶



シンポジウム

久留倍官衙遺跡の歩みを振り返り、未来へつなぐシンポジウムを開催します

時 9月5日(土)

所 あさけプラザホール

久留倍官衙遺跡展

くるべ古代歴史館が市立博物館に出張します

時 10月10日(土)～12月20日(日)

所 四日市市立博物館

❖古代体験イベント❖

時 10月3日(土)、12月12日(土)

くるべ×芸能大会 合同祭

「久留倍官衙遺跡まつり」と「郷土が誇る芸能大会」の合同祭。今年は国指定20周年記念の豪華版でお送りします

時 11月14日(土)

所 久留倍官衙遺跡公園